

定例公安委員会開催概要

1 開催日

令和 8 (2026) 年 6 月 24 日

2 開催内容

次の議題について、警察本部から説明・報告がなされ、決裁等が行われた。

■全体会議

【公安委員会から】

冒頭、委員から、

「6月19日、二戸警察署の警察署協議会に参加させていただいた。意見・質疑が活発に交わされ、非常に良い雰囲気ができていると感心した。情勢的に熊対策に関する内容が多くなったが、その中で、『民家の点在する地域にも駐在さんが頻繁に来てくれており、とても感謝している。』として、警察官の姿を見せる活動が地域の方々に大きな安心感を与えているとの発言があり、そのとおりだと思った。

また、先日、滝沢市内で発生した交通死亡事故の現場において、警察や市など関係者が集まり点検を行ったとのニュースを見たが、警察の取締りだけでなく、関係者が現場を確認して情報を共有し、それぞれの立場で交通事故を防止するために必要な行動をしていくことは、非常に重要であると思う。引き続き、各関係者が当事者意識を持って連携を強められるよう、垣根を低くして協力体制を作っていただきたい。」

旨の発言があった。

【警務部議題】

○ 警察あて苦情の受理・処理状況について（令和 8 年 5 月末現在）

警察本部から、「本年 5 月中の受理件数は 3 件であり、内容は、警察官等の言動に関するもの 2 件、その他として、警察官の対応に関するものが 1 件であった。また、5 月中における処理件数は 8 件であった。」旨の報告があった。

○ 警察部外協力者に対する感謝状贈呈について

警察本部から、「感謝状は、7 月 1 日の『警察法施行記念日』に合わせ、例年、県民や協力団体を表彰しているものであり、警察に顕著な功労があると認められる方に東北管区警察局長感謝状を、警察業務各分野に長年協力され顕著な功労があった個人・団体に警察本部長感謝状を贈呈している。本年は、盛岡市の中村義明様と北上市のつつみ食堂様に対し東北管区警察局長感謝状を、36 個人・団体に対し警察本部長感謝状を贈呈することとしており、贈呈日は、東北管区警察局長感謝状が 7 月中、警察本部長感謝状が 7 月 1 日以降を予定している。」旨の報告があった。

【生活安全部議題】

○ 令和8年度特殊詐欺等被害防止広報事業に係るテレビコマーシャルの放送等について

警察本部から、「本事業は、県民の安全で安心な生活に脅威を与える一因となっているSNS型投資・ロマンス詐欺を含む特殊詐欺について、県民の情報源であるテレビコマーシャルやSNSによる注意喚起、ポスター・チラシによる広報啓発を展開し、県民の防犯意識の高揚を図ろうとするものである。コマーシャル等の動画制作に当たり、令和8年4月10日に警察本部で企画コンペを行い、盛岡市の広告代理店への業務委託を決定している。コマーシャル・SNSの動画の内容であるが、特殊詐欺と遭遇したことをイメージしながら詐欺に関連するワードや防止・対策の意識を高められるよう工夫した、『ニセ警察詐欺編』、『投資詐欺編』、『架空料金請求詐欺編』、『自動音声ガイダンス詐欺編』及び『ロマンス詐欺編』の全5編構成としており、ナレーションには本県出身俳優である村上弘明氏を起用している。放送期間等は、コマーシャルが、令和8年6月25日から令和9年2月28日までの間の平日に、テレビ岩手、IBC岩手放送、岩手めんこいテレビ及び岩手朝日テレビの民放4局で全640回放送する。SNSは、YouTube（ユーチューブ）が令和8年6月25日から令和9年2月28日まで、Facebook（フェイスブック）及びInstagram（インスタグラム）が令和8年10月1日から令和9年2月28日までの間、表示・掲載する。また、動画の内容と連動したポスター・チラシも制作し、6月中に地域包括支援センター等108箇所に配布することとしている。」旨の報告があった。

【警備部議題】

○ 警察職員の援助要求について（2件）

警察本部から、「東京電力株式会社福島第一原子力発電所の警戒警備に伴い福島県公安委員会から、東北電力株式会社東通原子力発電所の警戒警備に伴い青森県公安委員会から、それぞれ警察職員の援助の要求がなされたことを受け、本県警察官を特別派遣するものである。」旨の説明があり、決裁した。

【警察学校】

○ 令和8年度岩手県警察学校オープンキャンパスの開催について

警察本部から、「警察学校オープンキャンパスは平成19年度から開催しており、本年度で18回目となる。今年度の実施日時・場所であるが、7月4日土曜日の午後1時から午後3時40分までの間、岩手県警察学校体育館等を会場に行うこととしている。参加対象者は、今年度の警察官及び事務職員採用試験の受験対象者のほか、来年度以降の受験資格対象者の参加も見込み進路指導等が行われる高校1年生以上も対象としている。定員は最大で100名程度である。主な実施内容は、県警音楽隊のミニコンサートを行った後、グループに分かれ、試験案内と警察職員への質疑応答を行う採用案内、点検教練と警備実施訓練の見学、指紋採取等の鑑識体験、白バイや災害レスキュー車等の車両展示と白バイのデモ走行、交番警察官の勤務概要説明や装備品紹介、制服着用体験等を行うこととしている。オープンキャンパスを通じ、警察学校で行う訓練や警察官の仕事への関心を高め、採用試験受験者の向上につなげていきたい。」旨の報告があった。

《 委員発言 》

「採用案内で警察職員と直に話ができるのは、参加者の素朴な疑問に答える意味でも良いと思う。先日のニュースで、保育園児が七夕飾りに『将来、警察官になりたい』と書いていたが、子どもたちが憧れる職業なので、このような機会を大切にしていきたい。」

■個別会議

○ 監察課

監察課業務報告

○ 運転免許課

免許取消等処分関係に係る意見の聴取結果等の説明、決裁
審査請求に対する弁明（案）についての説明、決裁